



「これからの時代を見据えた 新しい人材育成を目指すセンター」

令和3年度が始まるにあたり、京都府教育委員会は第2期京都府教育振興プランを策定し、今後10年間の教育とその施策の方向性を示しました。第1章「京都府の教育の基本理念」では、「目指す人間像」と「はぐみたい力」を次のように表しています。

【目指す人間像】

めまぐるしく変化していく社会において、変化を前向きにとらえて主体的に行動し、よりよい社会と幸福な人生を創り出せる人

【はぐみたい力】

主体的に学び考える力 / 多様な人とつながる力 / 新たな価値を生み出す力

一方で昨年度は、新型コロナウイルスにより教育界は大きな影響を受けました。当然、センター研修も例外ではありませんでした。ポストコロナ時代になってもそれ以前の教育の在り方に単純に戻ることはないでしょうし、GIGAスクール構想などにより、教育の在り方が大きく変わろうとしている中、京都府が示した今後の教育の方向性に軸を合わせた「教職員の研修」がこれまで以上に重要になってきます。

京都府総合教育センターも、この基本理念に基づいた教育が進められるよう研修講座や相談機能の充実、専門的・技術的事項の調査・研究などに取り組んでいきます。特に、教職員研修において、今年度は次の3つを研修講座のポイントとして進めていきます。

- 1 「1人1台端末時代の学び」に対応
- 2 新学習指導要領、SDGsやSTEAM教育に向けた取組
- 3 教員の資質能力向上プランへの対応

今年度も、学校現場の様々なニーズに応え、皆さんの学びを支援するため、通常の研修講座以外にも出前講座、Webコンテンツ視聴研修等の多様な形態で研修を実施しますので、ぜひ活用していただければと思います。

京都府総合教育センター所長 前川 明範

学びの直送便

N0.100
No.101

初任者・新規採用者研修共通
「開講式等」講座



4月1日に、令和3年度初任者・新規採用者研修共通「開講式等」講座を開催しました。前川明範所長から「教職員として歩みを始める皆さんへ」として大切にしたいことを5つ伝えました。また、ある起業家の話を紹介し、激励のメッセージを贈りました。



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、南部2会場と北部2会場の4会場に分け、実施しました。

所長挨拶

大切にしたい5つのこと

1. 教育改革の動向を踏まえて教育活動を個別最適な学びと協働的な学びを一体的に！
2. 「学び続ける、アクティブ・ラーナー」自ら学び続ける姿勢を持って自身の資質能力の向上を！
3. 学習指導要領への対応を
学習指導要領の趣旨を踏まえた新たな教育活動を！
4. 仕事の進め方
セルフマネジメントを進めながら教育実践を積み上げる！
5. 「信頼される教職員であれ」
社会人としての自覚を持った行動を！

ある起業家のメッセージより

「強さの定義」とは

これからの「強さ」とは…

周りの意見に耳を傾け、多様な意見を集約して良いアイデアをつくる意欲があること

時代の変化、状況の変化に、柔軟にしなやかに対応し、新しいものに挑戦しようとする意欲があること



前川所長

辞令を手にした時の初心を忘れずに、健康には十分留意され、使命感と責任感、そして誇りをもって教職人生を歩んでほしいと願います。



6月講座 PICK UP

申込期間

小・中・義務教育学校：4/26 (月)～5/10 (月)
府立学校：4/26 (月)～5/13 (木)



新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る今後の動向により、研修講座の実施形態の変更、延期又は中止することがあります。京都府総合教育センターホームページ（ITEC）に、研修講座実施要項を掲載しますので、携行品、準備物、事前の課題等と併せて、必ず御確認ください。

418 小中9年間で数学的な見方・考え方を育てる授業づくり講座

6月4日（金） 京都府総合教育センター
講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課
笠井健一 教科調査官
文部科学省初等中等教育局教育課程課
水谷尚人 教科調査官

教科担任制も見据えて、数学的な見方・考え方を育てるための算数科・数学科の授業の在り方や教材研究の方策を学びます。

指標の対応：学習指導【ステージ2（中堅期）】

424 社会科・地理歴史科・公民科教育講座

6月15日（火） 京都府総合教育センター
講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課
中嶋則夫 教科調査官

学習指導要領の内容について理解を深め、中学校社会科地理的分野及び高等学校地理歴史科地理領域科目における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業構想を学びます。

指標の対応：学習指導【ステージ2（中堅期）】

507 情報モラル教育講座

6月8日（火） 京都府総合教育センター
講師：鳥取県情報モデルエデュケーター 今度珠美

児童生徒を取り巻く情報社会の実情を学び、児童生徒の実態に基づいた効果的な指導や保護者への啓発、児童生徒と共に考える情報モラル教育について理解を深めます。

指標の対応：生徒指導【ステージ2（中堅期）】

526 特別支援教育「知的障害のある児童生徒の授業づくり」講座

6月11日（金） 京都府総合教育センター
講師：立命館大学 青山芳文 教授

知的障害のある児童生徒の学習上の特性や、効果的な指導の在り方について学びます。

指標の対応：人権【ステージ1（初任期）】

センターからのお願い

受講される場合には公共の交通機関を利用して来所してください。

特に北部研修所の近隣施設（河川敷、総合庁舎、旧市民センター、綾部高校由良川キャンパス、商業施設等）への無断駐車については周辺地域への迷惑になりますので、絶対にしてないください。車の移動、講座中のアナウンス等により、講座運営にも支障が生じます。

4月21日（水）から申込受付が始まります!!

※夏季休業中【7月21日（水）～8月31日（火）】の出前講座の実施については申込期間が4月21日（水）～5月14日（金）となっています。御注意ください。

出前講座

①「働き方改革」の支援

教職員が学校を離れることなく研修を受けられるので移動の時間を短縮し、**子どもと向き合う時間が確保**できます。

②「共通理解」で深まる理解

全教職員が一堂に会して研修を受けられるので**共通理解を図る**ことができます。

③ニーズに応じた研修内容

講座によっては要請機関と相談し、ニーズに応じた内容で実施するため、**高い研修効果が期待**できます。



出前講座については、「令和3年度教職員研修計画」の159・160ページを御確認ください。実施時期、実施回数、申込方法等をわかりやすくまとめています。

令和3年度出前講座一覧

各講座の内容や申込の詳細は「令和3年度出前講座一覧」を御覧ください。京都府総合教育センターホームページ（ITEC）にも掲載しています。

URL「http://www.kyoto-be.ne.jp/ed-center/cms/index.php?key=jo3xvx001-379#_379」



二次元コードからのアクセスはこちら

